ARIBA のデータの取扱に関する方針およびプライバシーに関する声明

（以下、「Ariba のデータの取扱に関する方針」）

Ariba のデータの取扱に関する方針

Ariba, an SAP company は、バイヤーとサプライヤ間の円滑な商取引を実現するためのサービスをグローバルに提供するプロバイダです。このドキュメントでは、本ソリューションを使用して Ariba にお送りいただいた、Ariba のお客様（「貴殿」または「バイヤー」または「サプライヤ」ということがあります）の取引データおよびその他のデータ、バイヤー企業およびサプライヤ企業の個々のユーザーおよび従業員に関するデータの、取り扱い、処理、保管等に関する Ariba の方針を説明します。「Ariba」とは、Ariba, Inc.、その親会社、およびその関連会社を意味します。

目次

定義

概要

取引データの取り扱い

- ビジネス上の連絡先情報
- Ariba によるデータの使用
- 貴殿の会社のプロモーション
- 取引データと第三者
- データの分析とベンチマーキング
- データセキュリティに関する Ariba の取り組み

個人情報の取り扱いおよびプライバシー

その他

定義

「本ソリューション」とは、（Ariba のお客様と Ariba との間の契約条件に基づき）貴殿が登録した以下のサービスを指します。

1. **Ariba Network**（請求書と注文書の自動化の提供、Ariba Network メンバシップ、Ariba スポット見積りサービス、および「Supplier Connectivity」の提供を含みます）（https://service.ariba.com）。
2. **Ariba Discovery** ソリューション（http://discovery.ariba.com）。
3. Ariba クラウドサービス（別名**「アリバ テクノロジー フィーチャー」**、**「アリバ オンデマンド ソリューション」**、または**「アリバ アプリケーション サービス」**）（https://s1.ariba.com/[お客様別 url]）。
4. **Ariba StartContracts** ソリューション（https://s1.ariba.com/[お客様別 url]）。
5. **Ariba Commerce Cloud**。サプライヤにより Ariba Network、Ariba Discovery、およびその他のアリバ オンデマンド ソリューションのサプライヤ向け機能と組み合わせて使用される、会社プロファイル、管理、およびレポート用アプリケーション（http://seller.ariba.com）。
6. Ariba のグローバルソーシングチームが提供する市場活動の実施および戦略的購買サービス（**「Ariba Sourcing サービス」**）（*Ariba は Ariba Sourcing サービスに関する新しい契約の締結を積極的には行っておりませんのでご注意ください*）。
7. アリバ ホスティング サービス（お客様別に用意された URL でアクセス可能）。

「**取引先**」とは、貴殿および貴殿の会社が本ソリューションを使用して取引を行う団体を指します。

概要

Ariba は、貴殿、取引先、またはその他の情報源から本ソリューションに送信される情報（インターネットプロトコルアドレス、取引に関連するデータ、およびユーザーアカウント情報など）を収集します。このデータを以降、2つのカテゴリに分けて、「**取引データ**」（定義は後述）および「**個人情報**」（個人を識別するためのデータまたは個人の識別情報に関連するデータ）といいます。

取引データの取り扱い

Ariba は、本ソリューションの使用時に貴殿または貴殿の会社より提供される取引データが機密性を有するものを含むことについて理解しております。ここで言う取引データには、登録処理、カタログ処理、ソーシング/交渉処理、注文処理、または本ソリューションに電子メールやその他の通信手段を使って、貴殿が Ariba や貴殿の取引先に対して提供する情報、および貴殿が本ソリューション内に保存している情報が含まれるものとします。また、本ソリューション経由で、貴殿の取引先が貴殿にまたは貴殿が貴殿の取引先に送付する、取引のデータも含まれるものとします。取引データには、個人情報も含まれるものとします。個人情報については後程詳しく記載します。貴殿の取引データには、米国の International Traffic in Arms Regulations（武器輸出規制、米国政府による軍事関連の物品およびサービスを対象とした規制）により規制される情報、および「Ariba のプライバシーに関する声明」に定義された慎重な扱いを要する個人情報が含まれないことに貴殿は同意するものとします。

貴殿がサプライヤであって、かかる取引データが本ソリューションを通じて貴殿の取引先に提供されることに異議を有する場合には、直接取引先に連絡して、ほかに採りうる方法（特定の専有情報を Ariba の本ソリューションを使用せずに提供する、匿名の連絡先情報を使用する、など）について確認してください。

ビジネス上の連絡先情報

バイヤーまたはサプライヤの担当者が本ソリューションでビジネス上のアカウントを作成する際に、Ariba はアカウント管理者の氏名および連絡先情報の入力を要求します。このアカウント管理者の情報は、本ソリューションに関する通知、Ariba が提供するサービスの紹介および本ソリューション管理を行う目的において、Ariba が貴殿の会社に対して連絡する際に使用されます。貴殿の会社のアカウント管理者には、本ソリューション内でのユーザーアカウントと連絡先の設定および保守に関する第一の制御権が与えられます。貴殿は、貴殿の会社の追加連絡先（Ariba Network 内の「会社全体の連絡先」など）を登録することもできます。本ソリューションの種類および貴殿または貴殿の会社による開示に関する選択内容に応じて、貴殿のユーザー名、電話番号、電子メールアドレスおよびその他のプロファイル情報は、本ソリューションを使用しているほかのバイヤーまたはサプライヤに、あるいは Ariba Discovery の場合などのようにさらに広範な対象者に開示されることがあります。特定のユーザーまたは会社の担当者のビジネス上の連絡先情報が Ariba ソリューション内でどのように使用または公開されるかを制御する、公開オプション、通知オプション、および役割ベースのオプションに関しては、本ソリューションに関するドキュメントを確認してください。

一般に開示されているビジネス上ご利用になる連絡先情報のみをご登録ください。本ソリューションに登録する連絡先情報には、自宅の連絡先等、ビジネス上ご利用になる連絡先情報以外の情報は含めないようにご注意ください。貴殿は、個人に関連付けられている行政上の機密識別番号（米国の社会保障番号など）を本ソリューションに入力したり、そのような識別情報が含まれているドキュメントを本ソリューションを通じて送付したりしないことに同意するものとします。個人の氏名および個人に関連付けられている個人情報を、以下「個人情報」といいます。

Ariba によるデータの使用

Ariba は、貴殿の取引データを機密情報として取り扱い、Ariba ソリューションおよびその関連サービスの円滑な運営、本ソリューションおよびその関連 Web ページの貴殿による使用性の向上、社内でのトラッキング実施および本ソリューションの改善、貴殿の本ソリューション使用状況（使用量および履歴など）の分析、Ariba から貴殿への連絡、ならびに本ソリューションを通じて貴殿の取引処理を行う目的でのみ使用するものとします。「Ariba のプライバシーに関する声明」で詳細に記述されているとおり、Ariba は貴殿が提供するビジネス上の連絡先情報を同じ目的で使用します。

*Ariba Sourcing サービス。Ariba は、この項が適用される Ariba Sourcing サービスに関する新しい契約の締結を積極的には行っておりませんのでご注意ください。この項は履歴の目的で含まれています。*Ariba は、様々な供給業界における一般的な価格の傾向を判断し、市場価格の予想に役立つ予測分析を行い、同様の市場における将来のスペンドマネジメントプロジェクトへの関与に適したサプライヤを判断するため、Ariba Sourcing サービス プロジェクトの過程においてサプライヤが提出する入札情報を使用することができます。Ariba はまた、かかる入札情報を「高レベル」のソーシングプロジェクトの結果の公表において使用することができます。ただし、かかる公表は、(i) 名前を記載することで直接もしくは間接的にサプライヤまたはバイヤーを特定せず、または第三者がサプライヤまたはバイヤーを特定できるような十分な情報を第三者に提供するものではなく、(ii) 1つのプロジェクトから少なくとも4件の同程度のサプライヤのデータを集計したものであり、(iii) サプライヤの製品もしくはサービス、ならびにかかる製品もしくはサービスの価格を明示的に特定するものではなく、(iv) 特定のプロジェクトの参加者としてサプライヤを特定するものではないことを条件とします。

Ariba Sourcing ソリューション – サプライヤ候補に対するバイヤーの可視性を高めるため、Ariba はバイヤーの Ariba Sourcing ソリューションにおける特定のソーシング活動を系統的に分析して、バイヤーを匿名で新しいサプライヤ候補とマッチングさせる試みを行うか、またはバイヤーが関心を持つ可能性があるサプライヤを提示します。新しいサプライヤ候補に対して、連絡を取るか、または自社の身元を明かすかは、バイヤーが決定できます。この機能を使用しても個人情報は公開されず、ビジネスチャンスに関する匿名の上位レベルの情報のみが公開されます。

Ariba Discovery – 公開サイト

Ariba Discovery ソリューションはビジネスチャンスおよび能力の公開の取引の場であり、次の固有の条件が Ariba Discovery ソリューションに適用されます。

- **公開された提案依頼書または情報依頼書の公募イベント** – Ariba Discovery サービスは公開モデルに基づいているため、バイヤーが提出した提案依頼書および情報依頼書の公募イベント（タイトル、説明、営業地域、会社名、商品分類、プロジェクト金額、および全添付ファイルを含む）は、Ariba が Ariba Discovery ソリューションを利用するほかのユーザーに転送すること、またはほかのユーザーが表示することができます。
- **サプライヤの回答** – Ariba Discovery サービス上に掲示されたバイヤーの提案依頼書または情報依頼書公募イベントの詳細は公開されますが、サプライヤの入札金額を含めた回答の詳細については、Ariba が当該バイヤー企業以外のユーザーに公開することはありません。ただし、バイヤーの設定によっては、回答を提出したサプライヤについては回答提出済みサプライヤとして公開されることがあります。
- **プロファイル参照者履歴機能** – サプライヤはそのサプライヤの Ariba プロファイルを、Ariba Discovery ソリューションまたは関連するソリューションの検索機能を使用して、あるいは公募イベントへの回答から、最近参照した会社を表示することができます。バイヤーが「貴社が関心を持つ可能性のあるサプライヤ…」機能からサプライヤのプロファイルをクリックした場合、そのバイヤーの業種情報がサプライヤに提供されることがあります。貴殿が Ariba Discovery のバイヤー向けの機能を使用している際にサプライヤの会社名をクリックしてそのサプライヤの公開プロファイルを表示した場合、貴殿は貴殿の会社名および/または業種がそのサプライヤに提供されている「プロファイル参照者履歴機能」に追加されることに同意するものとします（貴殿の個人識別情報がこの機能によって公開されることはありません）。サプライヤは「プロファイル参照者履歴」一覧内の会社名をクリックすると、その会社のバイヤープロファイルを表示することができます。

貴殿の会社のプロモーション

貴殿は、他の会社に貴殿の会社をプロモーションする機会が与えられることがあります。さらに、本ソリューションの他のユーザーは、様々な条件（例えば、貴殿の会社を検索するための、貴殿の会社プロファイル内の情報など）を用いて本ソリューション上で検索を行うことができます。サプライヤをバイヤーに対してプロモーションするために、Ariba は Ariba Cloud プロファイルを、Ariba のシステム内の統計データ（取引関係の数、サプライヤのイベント参加数など）で補足すること、または貴殿の会社に関するフィードバックを他者から提供させることにより補足することができます。貴殿は、このような企業レベルの情報のうち特定の種類について開示しないよう選択することができます。Ariba はまた、貴殿の Ariba プロファイル内の特定の情報フィールドを利用して、貴殿の会社の特色（サプライヤの業種、営業地域など）を例えばバイヤーに表示される「貴社が関心を持つ可能性のあるサプライヤ」機能などでプロモーションすることができます。

取引データと第三者

本ソリューションの使用において、貴殿は、貴殿の取引および本ソリューションに関連するサービスを円滑に推進するために、Ariba が貴殿の取引先（または貴殿もしくは貴殿の取引先が認可している他者）および Ariba サービスプロバイダに対して貴殿の取引データを送信することを了承するものとします。また、貴殿の取引先は、貴殿とその取引先との間の取引履歴に関する統計的レポートにアクセスし、貴殿がほかの取引企業と取引を行えるかどうかを判断できます。

データの分析とベンチマーキング

Ariba は取引データを利用して、貴殿の会社または特定の取引データを特定できない匿名の集計データのみが含まれた、本ソリューションに関する高レベルの統計的レポートを作成できるものとします。また、かかるレポートは公表されることがあります。Ariba は、支出管理実施に関する詳細な分析に役立つベンチマーキングプログラムを、参加を希望する企業に対して提供しています。Ariba は Ariba データ分析および Ariba ベンチマーキングプログラムを、各お客様の情報の機密を保護する標準に従って運営します。これらのプログラムによって Ariba はお客様に関する貴重なレビューを提供し、お客様による Ariba ソリューションの利用状況を、業種、会社の規模、地域、またはその他の要素別に、ほかのお客様による一般的な利用状況と比較して示すことが可能となります。

データセキュリティに関する Ariba の取り組み

Ariba Network ソリューション、アリバ ホスティング サービス、ならびに Ariba Contract Management、Ariba Sourcing、Ariba Analysis、Ariba Spend Visibility、Ariba Procure to Pay (P2P)、Ariba Procurement Content、Ariba Procure-to-Order、および Ariba Invoice Professional アプリケーションのオンデマンドサービスは、厳格なセキュリティ基準（現時点では、セキュリティ、利用可能性、処理の完全性、および機密性について Trust Services Principles and Criteria を使用した、AICPA の Service Organization Control（「SOC」）レポーティングフレームワークのもとの、SSAEs（AICPA, Professional Standards, vol. 1）の AT Section 101, Attest Engagements）に準拠していることについて検証済みです。American Institute of CPA（AICPA、米国公認会計士協会）の SOC レポーティングフレームワークに関する一般的な情報は、http://www.aicpa.org/interestareas/frc/assuranceadvisoryservices/pages/users.aspx をご参照ください。

Ariba は、業界で推奨されている暗号化方式を使用することにより、クレジットカード情報および送金情報を保護するための適切な手段を実行します。Ariba のサービスは、このようなカテゴリの情報が本ソリューション内からのみ閲覧可能となるように設計されております。貴殿は、かかる情報を参照する必要があるユーザーのみにアクセスを許可することができます。本ソリューションのセキュリティに関する Ariba の対応の詳細については、Ariba の「セキュリティに関する情報」をご参照ください（各本ソリューションのページ下端からアクセス可能）。

個人情報の取り扱いおよびプライバシー（「Ariba のプライバシーに関する声明」）

現在の「Ariba のプライバシーに関する声明」は、http://www.ariba.com/legal/ariba-privacy-statement で入手可能です。この声明はこのドキュメントの一部を構成しており、本ソリューションにおける Ariba の個人情報の取り扱いに関する重要な条件、および Ariba のかかる処理に関する貴殿の責任が記載されています。

その他

この「データの取扱に関する方針」の英語版と他言語版との間で矛盾あるいは実質的な翻訳上の変更が生じた場合には、英語版が優先されるものとします。

****

Data Policy v17.7 2016年4月22日

©1996 - 2016 Ariba, Inc., All Rights Reserved